



ヨーグルトへの支出



- 家計調査（二人以上の世帯）結果より -

夏が少しずつ近づいてきました。みなさんの中には、健康や美容のために、毎朝ヨーグルトを食べている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ヨーグルトを食べると、腸内環境が整えられて腸の働きが良くなることから、夏バテによって弱った腸にも効果があると言われてしています。

今月は、ヨーグルトへの支出について、家計調査の結果から見てみましょう。

ヨーグルトへの支出額は過去5年間で4割増

1世帯当たりのヨーグルトへの年間支出金額の推移を見ると、平成27年は12,135円と5年前の平成22年（8,445円）に比べて1.4倍になっています。整腸作用のほかに免疫機能を高める等の効果がある「機能性ヨーグルト」が新たに販売されたこともあって、支出金額が伸びているとみられます（図1）。

次に、平成27年の1世帯当たりのヨーグルトへの年間支出金額を世帯主の年齢階級別に見ると、50歳代の世帯が最も多くなっており、次いで70歳以上の世帯と、中高年層の世帯で支出金額が多くなっています。また、5年前の平成22年と比べてみると、50歳代以上の世帯で、支出金額が4,000円以上増えています。ヨーグルトを健康食として、食卓に取り入れる中高年層の世帯が多くなっていると考えられます（図2）。

図1 ヨーグルトへの年間支出金額の推移

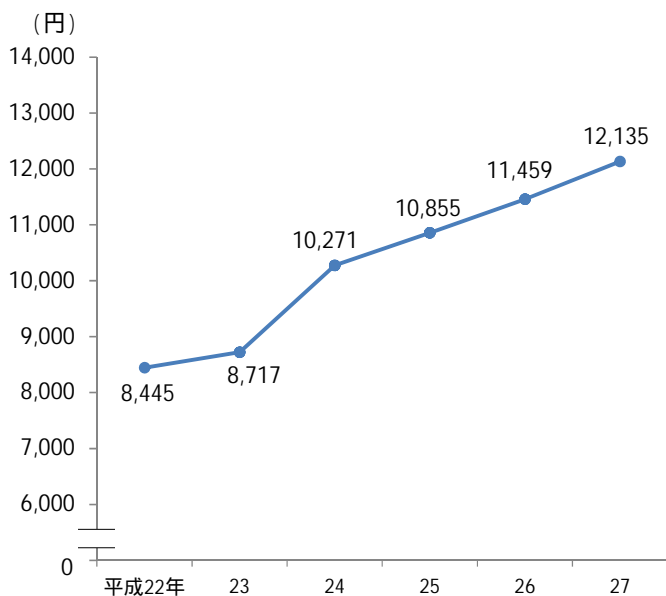


図2 世帯主の年齢階級別ヨーグルトへの年間支出金額（平成22年、27年）

